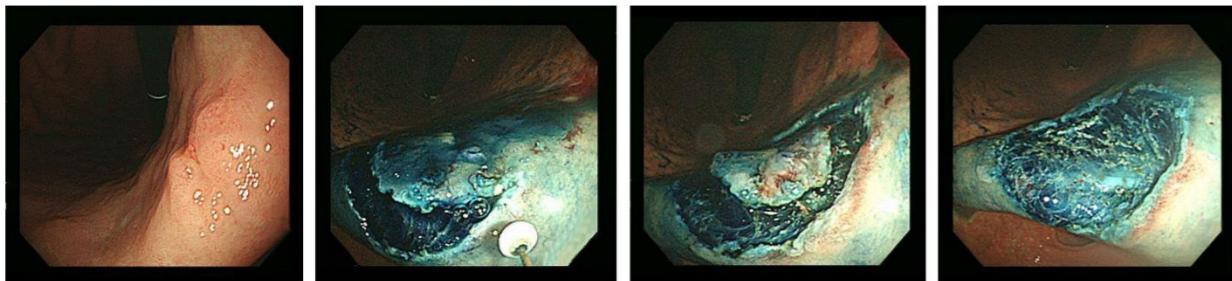




早期胃がんを切らずに治す、低侵襲な内視鏡治療・腹腔鏡治療

【内視鏡治療】

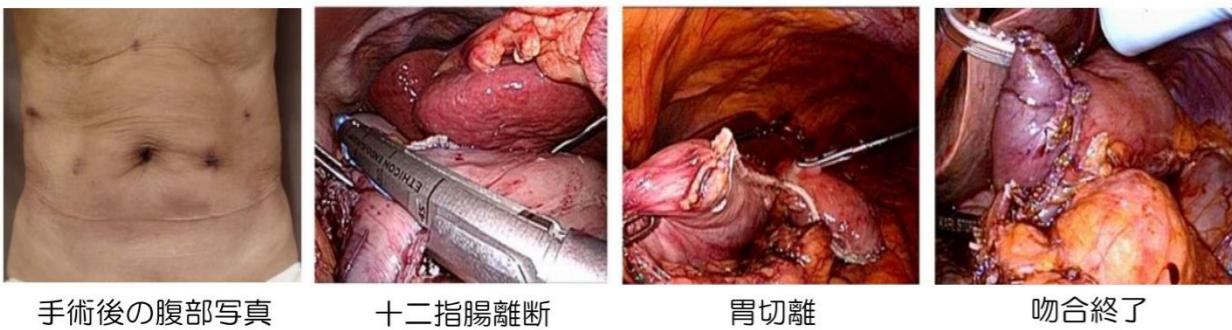
胃における早期がんに対する内視鏡治療手技が発達し、根治ができる症例が増加しており、従来の治療に代わる新しい治療法として注目されていますが、当院においても可能なかぎり早期がんに対しては 内視鏡的粘膜下層剥離術（Endoscopic submucosal dissection、ESD）を行っております。治療手技は内視鏡治療用の電気のメスで直接、病変部を切って剥ぎ取る方法です。



また当院では内視鏡治療では切除しきれない、つまり胃がんの拡がりや胃の近くにあるリンパ節をとる必要があると判断される早期胃がんに対しては腹腔鏡治療を行っております。

【腹腔鏡治療】

●完全腹腔鏡下幽門側胃切除術（胃の出口（幽門）を含めて胃の下方約3分の2を切除する手術式）



手術後の腹部写真

十二指腸離断

胃切離

吻合終了

●完全腹腔鏡下胃全摘術（胃の全てを切除する手術式）



食道離断

吻合終了

早期胃がんは、ほとんどが病期（ステージ）Ⅰに含まれ、治る可能性が非常に高いことがわかって います。同じように治ることが期待できるのならば、できるだけ身体に負担がかからず、かつ術後の回復が早い方法がよい、がんの根治性と患者さんの身体への負担の軽減を、最優先にしようという考え方から内視鏡治療・腹腔鏡治療を行っております。

しかし全ての胃がんの患者さんに対し、この治療が可能というわけではありません。当院では根治度を保ちながら、できるだけ患者さんの負担を軽くするような治療を心がけています。

ご質問などありましたら、外来でご相談ください。

薬剤部からのご案内



薬剤部では、患者さまに安全で安心できる薬物療法を受けていただくため、医薬品の適正使用と管理を推進しています。医師の処方した薬の量や飲みあわせ等を確認後、処方箋(せん)に基づいて患者さまのお薬を調剤しています。また、必要に応じて病院独自の薬剤を製剤しています。

患者さまが安心してお薬をお使い頂けるよう、当院で処方されたお薬についてわからないことやご不明なことがありましたら誠意をもってご相談に応じますので、お気軽に薬剤部窓口までお越しください。

(薬剤師 万徳)



当院でもお薬手帳を活用させて頂いています。
お持ちの場合、必ず持参してください。



栄養ニュース

管理栄養士が教える!!

健康レシピ



～動脈硬化予防～

「ちゃんちゃん焼き」

1人当たり239kcal、塩分0.9g



✿作り方✿

- ①キャベツはざく切り、人参、さつま芋、エリンギは拍子切りにする。
- ②器に（A）の材料を混ぜ合わせる。
- ③フライパンにオリーブオイルを熱して、たらを並べる。
- ④周りに野菜を広げるようにして入れ、蓋をして蒸し焼きにする。
- ⑤野菜がしんなりとして、②の調味料をかけて全体になじんだら火を消す。

【材料】	材料（2人分）
・たら	120g
・キャベツ	120g
・人参	40g (A)
・さつま芋	40g ・中味噌 小さじ2
・エリンギ	40g ・酒 小さじ2
	・みりん 小さじ2
・オリーブオイル	小さじ 1

★栄養素メモ★

悪玉コレステロール（LDL コレステロール）は酸化されると動脈硬化を促進してしまうため、それを防ぐ作用を持っているビタミンA、E（緑黄色野菜に豊富）やビタミンC（パプリカ、さつま芋、じゃがいもなどに豊富）を摂るようにしましょう。また、野菜やきのこ類に含まれる食物繊維はコレステロールの吸収を抑える働きがあります。蒸すことでかさが減るため、不足しがちな野菜を一度にたっぷり摂ることができます。

病院の理念・基本方針

わたし達は、医療画像を駆使した総合的プライマリ・ケア診療をもって、医療関係者が自らも受けたいと願うような医療を行い、患者のみなさまが満足できる病院をめざします。

1. 地域医療機関との連携を通じた地域医療の推進と貢献
2. 精神誠意を尽くす全人的医療の実践
3. 高度な専門医療の実践に必要な医療技術の開発、研鑽
4. 医療における気配り、目配り、心配りの実践
5. 医療を通じた社会貢献

公益財団法人 日本医療機能評価機構
病院機能評価（Ver.6.0）認定病院

